

○薬剤耐性菌に関するワーキンググループ（第9回）（公開）

日時：平成29年3月8日（水）10：01～11：50

議事概要：

- （1）ガミスロマイシン*を有効成分とする豚の注射剤（ザクトラン メリアル）の承認に係る薬剤耐性菌に関する食品健康影響評価について

審議の結果、

- 評価対象動物用医薬品が、豚に使用された結果としてハザードが選択され、豚由来の畜産食品を介してヒトがハザードに暴露され、ヒト用抗菌性物質による治療効果が減弱又は喪失する可能性は否定できず、リスクの程度は中等度であると考えられた。
- なお、薬剤耐性菌については、現時点では詳細な科学的知見や情報が必ずしも十分とは言えず、また、リスク評価の手法についても国際的に十分確立されていないと考えられるため、国際機関における検討状況等を含む新たな科学的知見・情報の収集が必要である。

とすることが了承され、評価書(案)を一部修正の上、食品安全委員会に報告することとなった。

- （2）薬剤耐性（AMR）対策アクションプランに係る食品安全委員会行動計画について

審議の結果、行動計画（案）を一部修正の上、食品安全委員会に報告することとなった。

- * 15員環マクロライド系抗生物質で、動物用医薬品として豚の細菌性肺炎の治療に用いられます。